

枝幸リサイクルセンター  
発泡スチロール減容機設置工事（設計・施工）

事業者選定プロポーザル

実施要領書

北海道 枝幸町

## 《目 次》

1.	工事概要	1
(1)	工事名	1
(2)	発注者	1
(3)	建設地	1
(4)	整備対象施設	1
(5)	工期	1
(6)	事業の範囲	1
(7)	提案上限額	2
2.	事務局	2
3.	スケジュール	2
4.	審査会の設置	3
5.	参加資格	3
(1)	応募者の構成	3
(2)	応募者の制限	3
6.	手続き等	5
(1)	契約までの流れ	5
(2)	現場確認	6
(3)	質疑の受付及び回答	6
(4)	参加表明の受付	6
(5)	提案書及び見積書等の受付	7
(6)	辞退	8
7.	最優秀提案者の決定	8
(1)	書類審査	8
(2)	プレゼンテーション	8
(3)	最優秀提案者及び次順位者の選定	8
(4)	結果通知	9
(5)	審査に関する疑義、異議申し立て	9
(6)	最優秀提案者の取り消し	9
8.	契約の概要	9
(1)	契約方法	9
(2)	支払条件	9
(3)	契約内容に関する協議	9
(4)	契約の不成立	9
(5)	損害賠償	10
(6)	契約保証金	10
(7)	契約変更について	10

本実施要領書は、枝幸町（以下「発注者」という。）が発注する「発泡スチロール減容機設置工事」（以下「本工事」という。）を実施する事業者をプロポーザル方式により選定するにあたり適用されるものであり、本工事に係る事業者の選定等については、関係法令のほか「要求水準書」「最優秀提案者決定基準」「様式集」によるものとする。

本工事に参加することを希望する者は、実施要領書等の内容を踏まえ、必要な資料等を作成すること。

## 1. 工事概要

### (1) 工事名

枝幸リサイクルセンター発泡スチロール減容機設置工事（設計・施工）

### (2) 発注者

北海道枝幸町

### (3) 工事場所

枝幸郡枝幸町下幌別

### (4) 整備対象施設

本工事にて整備する概要は、以下に示すとおりである。

項目	内容
対象施設	枝幸リサイクルセンター
設置機械	発泡スチロール減容機

### (5) 工期

契約締結日の翌日から令和8年2月28日までとする。ただし、事業者からの提案により工事期間の短縮が図れる場合は、その提案に基づく工期とする。

### (6) 事業の範囲

#### 1) 受注者の業務範囲

受注者が実施する業務は、以下のとおりとする。なお、具体的内容については、要求水準書に示す。

- (a) 本設置工事の実施設計
- (b) 本設置工事の施工
- (c) 必要な届出等

#### 2) 発注者の業務範囲

発注者が実施する業務は、以下のとおりとする。

- (a) 本工事に係る各種許認可の申請手続き
- (b) その他必要な業務

### (7) 提案上限額

本業務に係る提案上限額は、14,000,000円（うち消費税及び地方消費税（10%）を含む。）とする。なお、工期内における労務単価及び資材等の物価単価の変動を含むものとする。

## 2. 事務局

担当課 枝幸町町民課

担当者 環境生活担当 三上

所在地 〒098-5892 北海道枝幸郡枝幸町本町916番地

電話 0163-62-1237

FAX 0163-62-3353

E-mail [mikamitoshimi@esashi.jp](mailto:mikamitoshimi@esashi.jp)

## 3. スケジュール

契約締結に至るまでのスケジュールは、以下に示すとおりである。なお、スケジュールを変更する場合等は、発注者のホームページにて周知する。

No.	内 容	日 程
1	公告及び実施要領書等の公表	令和7年7月 2日
2	現地確認申請書の提出期限	7月 7日
3	現地確認日	7月11日
4	実施要領書に係る質問受付期限	7月11日
5	要求水準書に係る質問受付期限	7月15日
6	実施要領書に対する回答（公表）	7月16日
7	要求水準書に対する回答（通知）	7月16日
8	参加表明書の提出期限	7月18日
9	資格審査結果の通知	7月19日
10	提案書等の提出期限	7月23日
11	提案に関する事業者ヒアリング	7月29日
12	プロポーザル審査会の実施	7月29日
13	審査結果の通知	7月30日
14	最優秀提案者の公表	8月 1日
15	本契約の締結	8月21日

#### 4. 審査会の設置

発注者は、枝幸リサイクルセンター発泡スチロール減容機設置工事（設計・施工）公募型プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）を設置する。

審査委員は、以下のとおりとする。

所属・職名等	
枝幸町	副町長
枝幸町	建設課長
枝幸町	企画課長
枝幸町	財政課長
枝幸町	歌登支所長
枝幸町	町民課長

#### 5. 参加資格

##### (1) 応募者の構成

- 1) 応募者は、本工事を実施する予定の単体企業（以下「応募企業」という。）とすること。
- 2) 応募企業は、北海道内に本店又は支店（営業所含む）を有している者であること。

##### (2) 応募者の制限

応募企業の構成員は、以下の要件をすべて満たしている者であること。

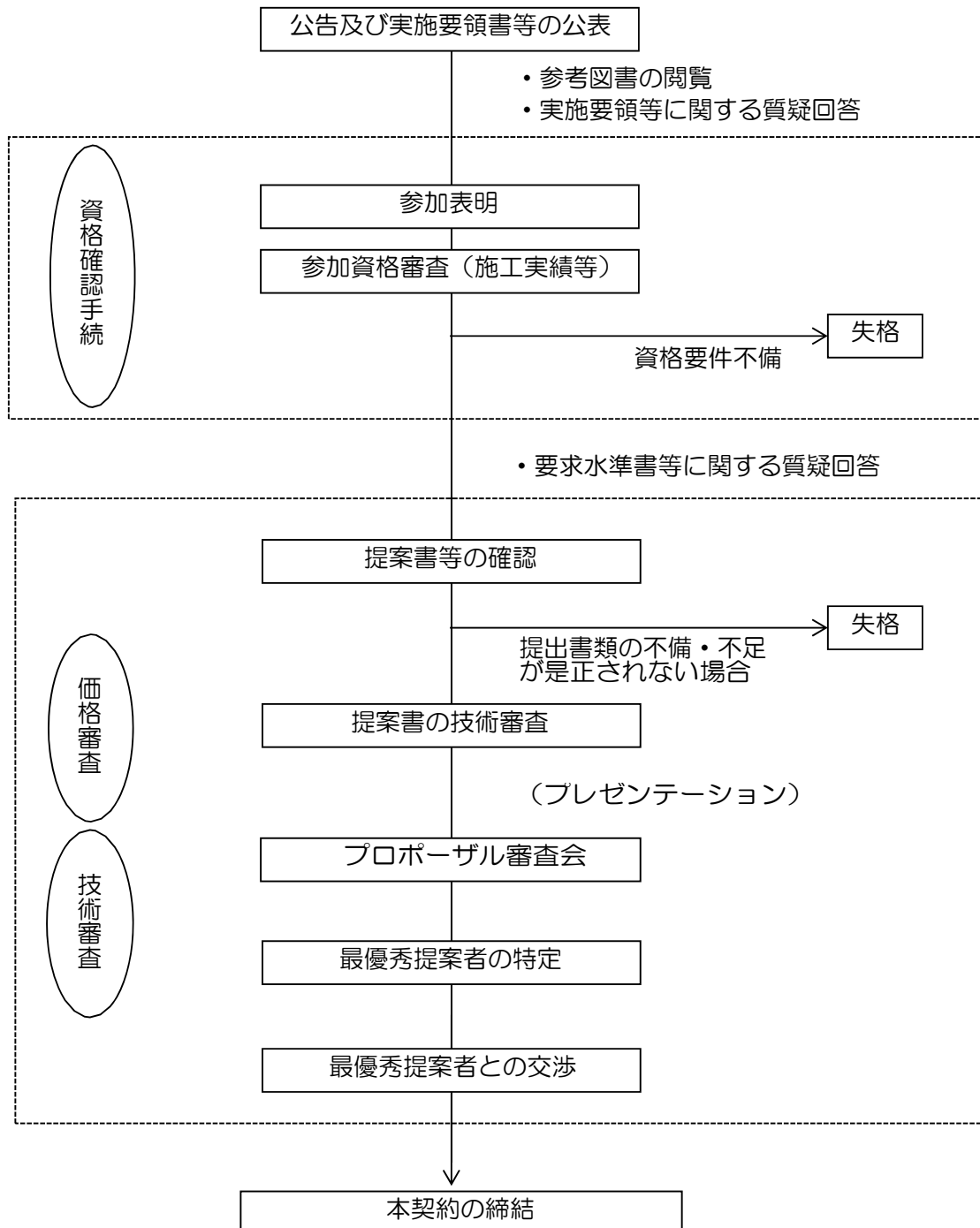
- 1) 応募者は、当該年度の枝幸町の建設工事入札参加資格名簿に登録されていること。
- 2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- 3) 枝幸町において建設工事等の指名停止期間中でないこと。
- 4) 会社法（2005年法律第86号）第511条の規定による特別清算開始の申立てがなされていない者であること。
- 5) 破産法（2004年法律第75号）第18条又は第19条による破産手続開始の申立て（同法附則第3条の規定によりなお従前の例によることとされる破産事件に係る同法による廃止前の破産法（大正11年法律第71号）第132条又は第133条による破産の申立てを含む。）がなされていない者であること。
- 6) 会社更生法（2002年法律第154号）第17条の規定による更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係る同法による改正前の会社更生法（昭和27年法律第172号）第30条の規定による更生手続開始の申立てを含む。）がなされていない者であること。
- 7) 民事再生法（1999年法律第225号）第21条の規定による再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- 8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（1991年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は法人であってその役員が暴力団員でないこと。

- 9) 公告日において発注者から損害賠償請求を受けていない者であること。
- 10) 以下に示す本工事に係る業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある事業者ではない者であること。
- ① 本工事に係る調査設計業務に関与した者
  - ② 本工事に係る発注支援業務に関与する者
    - ・株式会社未来開発コンサルタント
  - ③ 本工事に係る技術提案の審査に関与した者
    - ・審査委員
- 11) 公告日から最優秀提案者の公表までの期間に、本工事について審査委員と接触を試みない者であること。
- 12) 最近1年間の法人税、法人住民税、法人事業税、消費税、地方消費税及び北海道税を滞納していない者であること。

## 6. 手続き等

### (1) 契約までの流れ

契約までの流れは、以下のとおりとする。



## (2) 現場確認

工事場所への立ち入りを希望する場合は、以下の通りとする。

### 1) 現地確認日時

令和7年7月11日(金)

### 2) 現地確認申請方法

現地確認への立ち入り申込書(様式第1号)を記入の上、事務局へ持参又は郵送により提出する。なお郵送の場合は、書留に限る。

### 3) 現地確認申請の提出期限

令和7年7月7日(月)17時

### 4) その他

- ・現地確認の参加者は、4名までとし、車2台以内とする。
- ・駐車場所は、工事場所の駐車場とする。
- ・当日は、1時間を1単位とし発注者にて時間調整の上、申請者へ連絡する。

## (3) 質疑の受付及び回答

質疑がある場合は、以下のとおり質問書(様式第2号及び様式第3号)を提出するものとする。

### 1) 提出方法

事務局のメールアドレス宛てに電子メールにて提出するものとする。なお、電話や事務局訪問による口頭での質疑は一切受け付けない。

質疑受付の終了時刻に関しては受付場所における着信主義とし、受理しているかどうかの判断は事務局が行い、受信確認後、事務局から受信確認の電子メールを返信する。

### 2) 質疑受付期限

【実施要領書に関する質疑】 公告日から令和7年7月11日(金)17時まで

【要求水準書に関する質疑】 公告日から令和7年7月15日(火)17時まで

### 3) 回答方法

質問書に対する回答は、ホームページに掲載もしくは電子メールにて全応募者に対し回答するものとする。なお、本工事に直接関係するもののみ回答を行うものとし、すべての質疑に回答するとは限らない。回答書の内容は、本実施要領書等関連書類への追加及び変更と見なすものとする。

### 4) 回答期限

【実施要領書に関する回答】 令和7年7月16日(水)

【要求水準書に関する回答】 令和7年7月16日(水)

## (4) 参加表明の受付

参加表明の受付は、参加要件確認書(様式5号)を添え、以下のとおり行うものとする。

### 1) 提出書類

- ①プロポーザル参加表明書(様式第4号)
- ②参加要件確認書(様式第5号)
- ③会社概要(様式は任意)
- ④財務諸表(直近の決算書)(様式は任意)
- ⑤特定建設業又は一般建設業の許可通知の写し

⑥納税証明書（法人税、法人事業所消費税及び地方消費税写し

⑦発泡スチロール減容機設置の実績（様式は任意）

2) 提出部数

正本1部 副本1部

3) 提出場所及び方法

事務局へ持参又は郵送（簡易書留）により提出するものとする。

4) 提出期限

令和7年7月18日（金）15時必着

5) 結果通知

参加資格を満たしているか審査を行った後、審査結果は、応募者にプロポーザル参加資格審査結果通知書（様式第6号）により通知する。

(5) 技術提案書及び見積書等の受付

応募者は、以下のとおり提案書及び見積書等の提出を行うものとする。

1) 提出書類

①技術提案書（様式第8-1号～8-4号）

ア 作業性の向上

イ 維持管理費の低減

ウ 工事施工の体制

エ 地球温暖化対策

②見積設計図書（要求水準書第1章第3節第3項、第1章第9節第1項）

③見積書及び見積書内訳（様式は任意）

④上記 PDFデータ（CD-R）

2) 提出部数

提案書 正本2部 副本7部

見積書及び見積内訳書 正本2部

3) 提出場所及び方法

事務局へ持参又は郵送（簡易書留）にて提出するものとする。

4) 提出期限

令和7年7月23日（水）15時必着

5) 作成要領

(a) 提出する提案書及び見積書等は、正式なものとして提出すること。

(b) 企画提案の内容は、責任を持って必ず履行できる内容で提案すること。

(c) 提案書、見積設計図書、見積書及び見積内訳書は、参考資料等と併せてA4サイズのファイルに綴じ込み、提出すること。

(d) 提出書類の副本の内容については、会社名を特定できるような記述（会社名、代表者名、所在地等）及び図画（社章等）を除くこと。

(e) 提案においては、専門知識を有しない者にも理解できるよう配慮し、図や表などを適宜使用するなど、具体的で明確に作成すること。

(f) 要求水準書に記載のない事項であっても、必要と思われる事項があれば積極的に提案すること。

- (g) 提案に係る費用は、すべて応募者の負担とする。
- (h) 提出のあった提案書の内容について、必要に応じて後日照会等を行うことがある。

#### 6) 提案書の取り扱い

- (a) 提案書の提出日から公募型プロポーザル審査結果通知書の受理日までの間は、提案書に記載された内容の追加及び変更は、原則として認めない。
- (b) 提出された提案書は、一切返却しない。
- (c) 提出された提案書は、必要に応じて複製する場合がある。

#### (6) 辞退

応募者は、以下によりプロポーザルの参加をいつでも辞退することができるものとする。

- 1) 提出書類
  - ・公募型プロポーザル参加辞退届（様式第7号）
- 2) 提出場所及び方法
  - ・事務局へ持参又は郵送にて提出するものとする。

### 7. 最優秀提案者の決定

#### (1) 書類審査

応募者が提出した提案書等の書類審査を行うものとする。

#### (2) プレゼンテーション

提案書等の内容について、以下のとおりプレゼンテーションを実施し、評価する。なお、プレゼンテーションの順番は発注者において決定するものとする。詳細は別途通知する。

- 1) 日時
  - 令和7年7月29日（火）
- 2) 場所
  - 枝幸町役場 1階会議室
- 3) 参加人数
  - 5名以内
- 4) 説明時間
  - 40分以内（提案書説明25分 質疑応答15分を予定）ただし、機器類の準備、撤去に要する時間は除く。
- 5) その他
  - ・プレゼンテーションは、技術提案書に記載した内容をパワーポイント等で表現したもののみとし、新たな内容の資料提示は認めない。
  - ・プレゼンテーションの際に応募者名を公表しないこと。
  - ・スクリーン及びプロジェクタは発注者で準備するが、パソコンについては応募者が必要に応じて準備すること。

#### (3) 最優秀提案者及び次順位者の選定

- 1) 書類審査及びプレゼンテーションにより、別記「最優秀提案者決定基準」に基づき審査をし、評価点数の合計点が最高点となる提案を行った応募者を最優秀提案者に選定する

とともに、以下次順位者を選定する。

- 2) 評価点数が同点の場合は、見積額の安価な応募者を上位とする。
- 3) 最優秀提案者が委託契約を締結できない何らかの事由が生じた場合、次順位者となった応募者のうち、順位が上位の者から交渉を行うことができる。
- 4) 最優秀提案者の決定をもって提案書等に記載された全内容を承認するものではない。

(4) 結果通知

審査結果は、応募者にプロポーザル審査選定（非選定）結果通知書（様式第9号）により通知する。

また、最優秀提案者について発注者のホームページに掲載するものとする。

(5) 審査に関する疑義、異議申し立て

- 1) 選定されなかった応募者は、選定されなかった理由について疑義がある場合、結果通知日の翌日から起算して7日以内に、書面によりその理由を求めることができる。その回答については、理由を求めた応募者に対してのみ書面により行うものとする。
- 2) 審査の経緯及びその内容に関しての問い合わせには応じない。
- 3) 審査結果に対する異議申し立ては受け付けない。

(6) 最優秀提案者の取り消し

以下に掲げる事由が契約締結前に生じた場合は、最優秀提案者の選定を取り消すものとする。

- 1) 提出書類の作成に関して不正行為が認められた場合
- 2) 指名停止となった場合

8. 契約の概要

(1) 契約方法

公募型プロポーザルによる随意契約とする。

(2) 支払条件

前金払いについては、「枝幸町建設工事等に係る前金払及び部分払に関する規程」に基づいて行うものとする。

(3) 契約内容に関する協議

審査の結果、発注者と最優秀提案者間で協議を行い、契約内容（要求水準、契約金額等）について合意に達した場合、その際、最優秀提案者は、あらためて見積書を提出し契約を締結するものとする。

(4) 契約の不成立

以下の事由により、最優秀提案者との契約が不成立になることがある。

- 1) 契約内容について合意に至らない場合

2) 審査結果通知後に、最優秀提案者として不適格であると判断された場合

(5) 損害賠償

発注者は、(4)によって生じる損害賠償の責を一切負わないものとする。

(6) 契約保証金

事業者は、枝幸町財務規則に規定する契約保証金を納めるものとする。

(7) 契約変更について

変更については原則認めない。